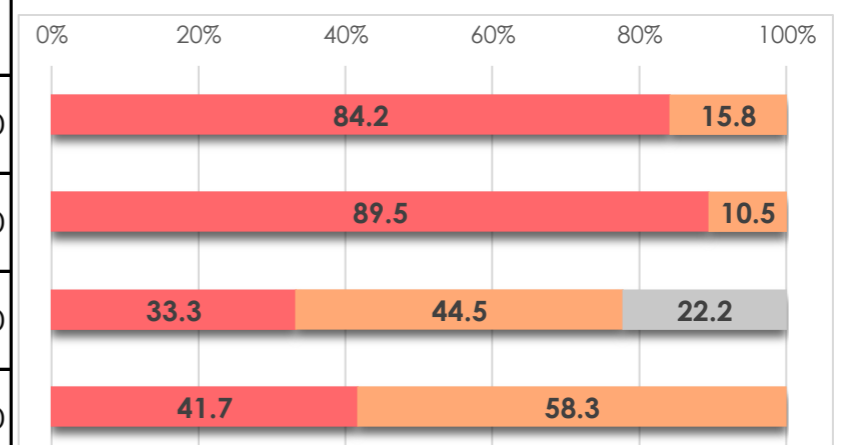


# 音更町立東土狩小学校

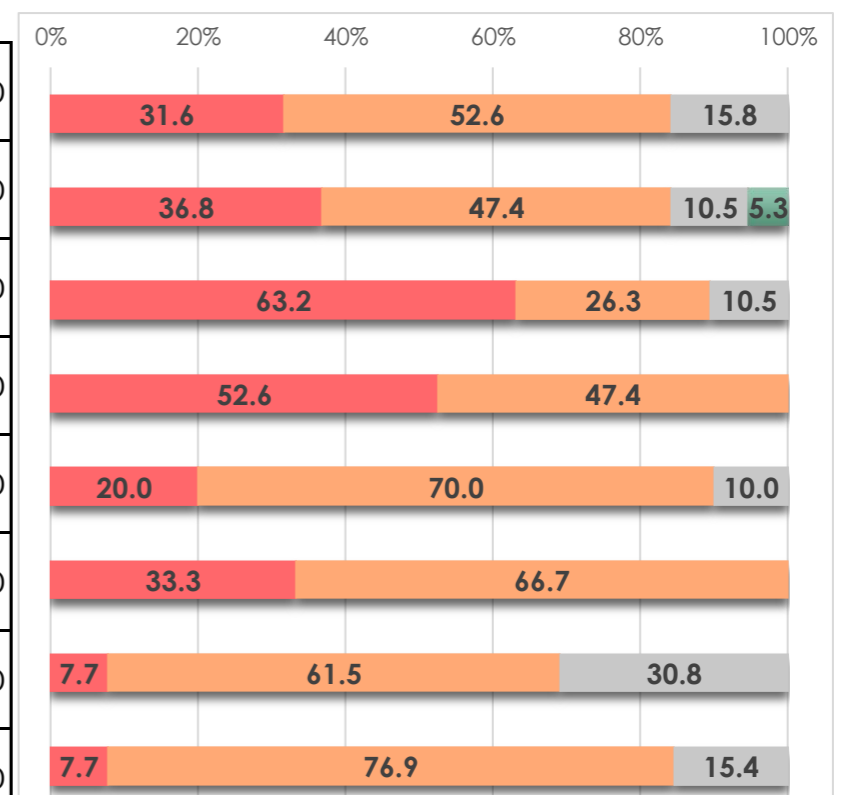
## 令和6年度 学校評価（7月・12月実施）の結果について

			とても 4	まあまあ 3	あまり 2	ぜんぜん 1	未回答	
児	1	7月	学校は楽しいですか。	84.2	15.8	0.0	0.0	0.0
	12月	89.5		10.5	0.0	0.0	0.0	
教	1	7月	児童一人一人が楽しく、自分の居場所が実感できる学級経営に努めてきていますか。	33.3	44.5	22.2	0.0	18.0
	12月	41.7		58.3	0.0	0.0	0.0	



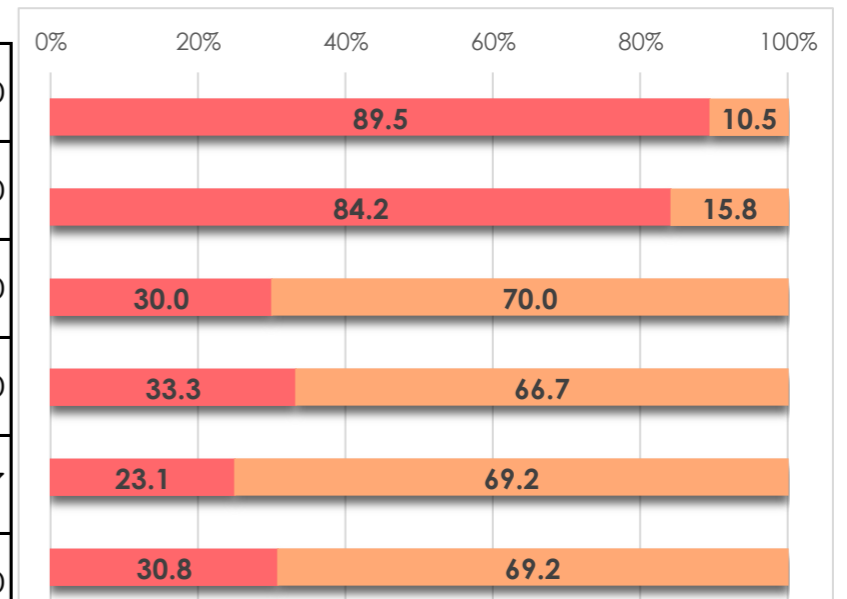
児童の様子の変化に注意して見たり、学年団で児童の情報を共有したりしてきたことで、児童は安心して学校生活を送れるようになってきている。今後も、学級担任だけでなく、全教職員が全児童の担任であるという意識をもち、児童理解に努めていく。

児	2	7月	自分にはよいところがあると思いますか。	31.6	52.6	15.8	0.0	0.0
	12月	36.8		47.4	10.5	5.3	0.0	
児	3	7月	将来の夢や希望をもっていますか。	63.2	26.3	10.5	0.0	0.0
	12月	52.6		47.4	0.0	0.0	0.0	
教	2	7月	児童の自尊感情を高める指導に努めていますか。	20.0	70.0	10.0	0.0	9.0
	12月	33.3		66.7	0.0	0.0	0.0	
保	2	7月	あなたのお子さんは、自分に自信をもって生活していると思いますか。	7.7	61.5	30.8	0.0	0.0
	12月	7.7		76.9	15.4	0.0	0.0	



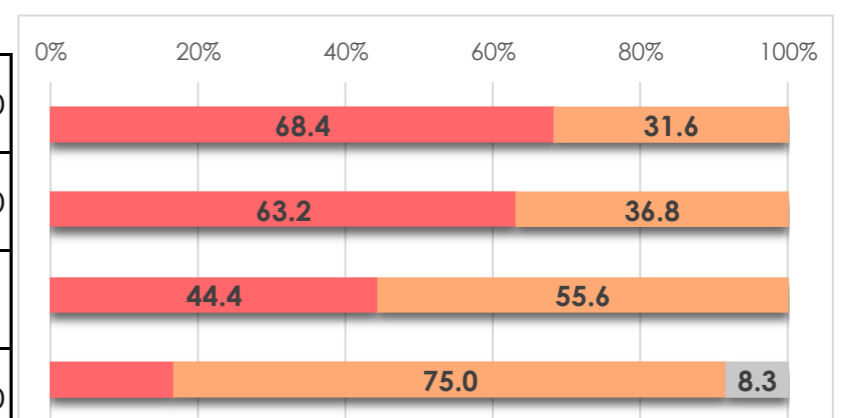
自分の良さに気づき、生かしながら生活しようとしている児童が増えた一方、よさを認めてもらえていないと感じている児童もいる。今後も家庭と連携しながら、児童の自己受容感を育む関わりを増やしていく必要がある。

児	4	7月	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。	89.5	10.5	0.0	0.0	0.0
	12月	84.2		15.8	0.0	0.0	0.0	
教	3	7月	日頃から児童の取組を認め・励ます働きかけを行っていますか。	30.0	70.0	0.0	0.0	9.0
	12月	33.3		66.7	0.0	0.0	0.0	
保	12	7月	【連携③】ご家庭では、子どものよいところを褒めて、認めていますか。	23.1	69.2	0.0	0.0	7.7
	12月	30.8		69.2	0.0	0.0	0.0	



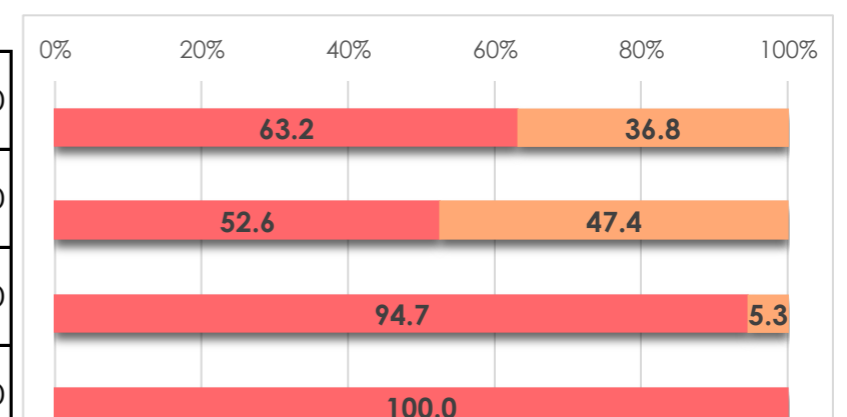
日頃から認め、励ます働きかけを継続してきたことで、児童が自分らしく生活できるようになってきている。今後も家庭と連携しながら、児童の心の成長を支援していく。

児	5	7月	学校のきまりを守っていますか。	68.4	31.6	0.0	0.0	0.0
	12月	63.2		36.8	0.0	0.0	0.0	
教	4	7月	決まりを守ることの大切さについて道徳などで適切に指導を行っていますか。	44.4	55.6	0.0	0.0	18.1
	12月	16.7		75.0	8.3	0.0	0.0	

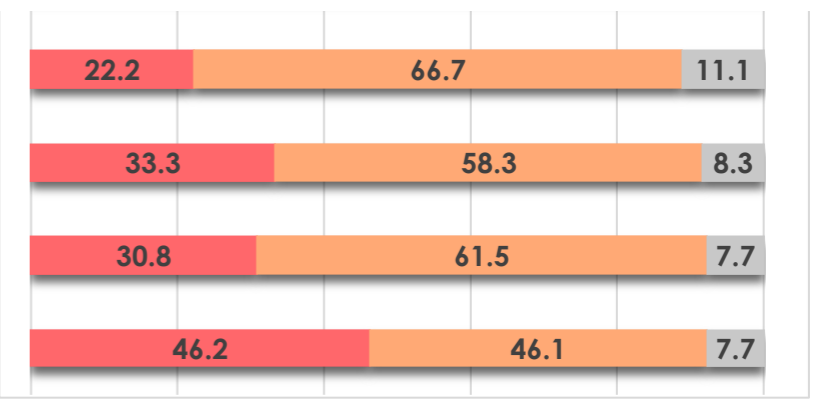


きまりを守ることにについて、すべての児童が肯定的な評価をしており、児童の意識の高さがわかる。教職員が校内外の生活において問題や課題があると考えている点を共有し、自分事として捉えることで、学校全体としての適切な指導につながっていく。

児	6	7月	人が困っているときは、進んで助けていますか。	63.2	36.8	0.0	0.0	0.0
	12月	52.6		47.4	0.0	0.0	0.0	
児	7	7月	人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	94.7	5.3	0.0	0.0	0.0
	12月	100.0		0.0	0.0	0.0	0.0	

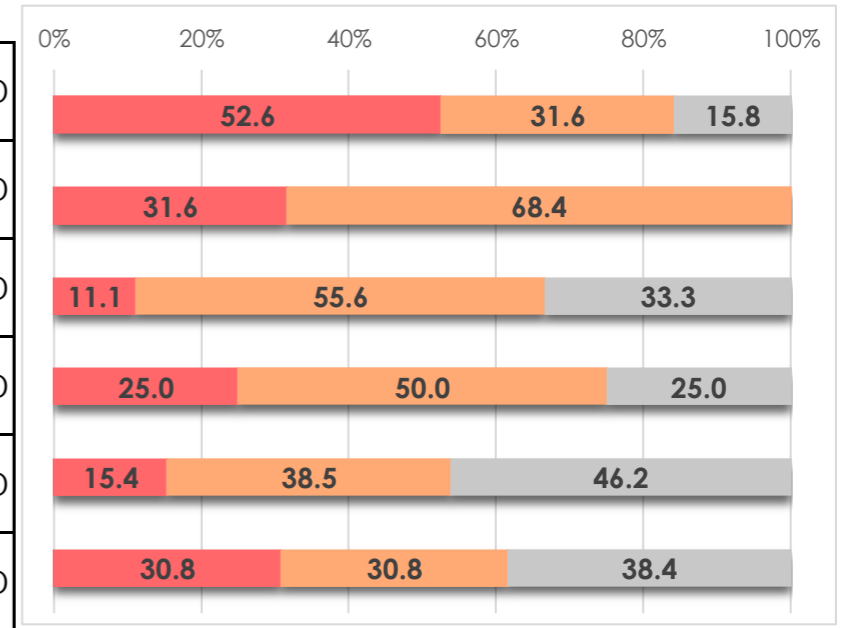


教	5	7月	様々な資料や体験的な活動等を通して、命を大切にしたいという思いを強くするために努めてきましたか。	22.2	66.7	11.1	0.0	18.0
		12月		33.3	58.3	8.3	0.0	0.0
保	1	7月	あなたのお子さんは、他人の役に立ちたいと考え、行動していますか。	30.8	61.5	7.7	0.0	0.0
		12月		46.2	46.1	7.7	0.0	0.0



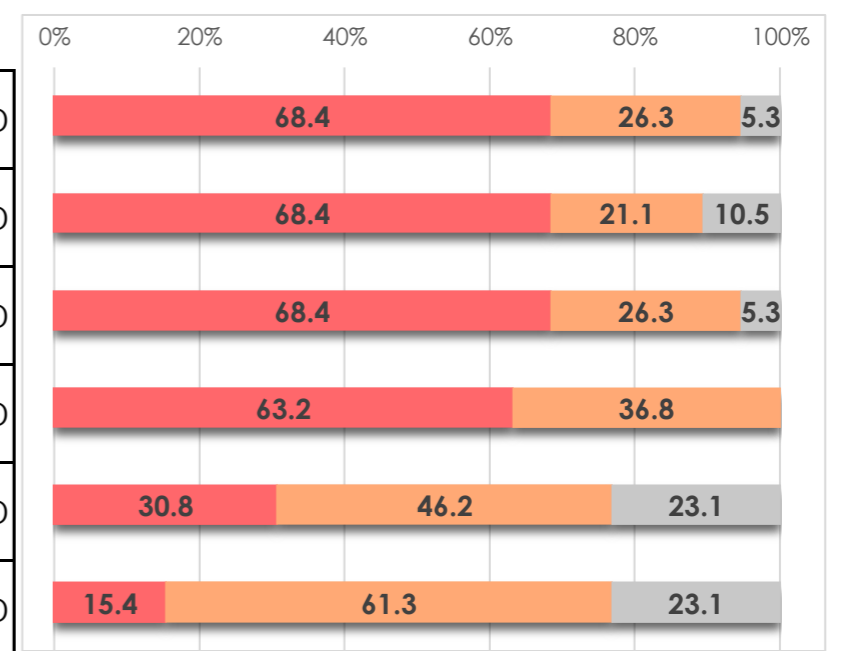
全校での活動を大切にしてきたことで、助け合いの気持ちや人の役に立ちたいという気持ちが育っている。児童の日常的な姿や成長を保護者に積極的に伝え、家庭生活でも生かしていくことでさらなる成長につながると考える。

児	8	7月	家で自分で計画を立てて勉強していますか。	52.6	31.6	15.8	0.0	0.0
		12月		31.6	68.4	0.0	0.0	0.0
教	6	7月	児童の学習の習慣化に努めてきましたか。	11.1	55.6	33.3	0.0	18.0
		12月		25.0	50.0	25.0	0.0	0.0
保	11	7月	【連携②】ご家庭では、家庭学習を奨励し、子どもも自ら学習していますか。	15.4	38.5	46.2	0.0	0.0
		12月		30.8	30.8	38.4	0.0	0.0



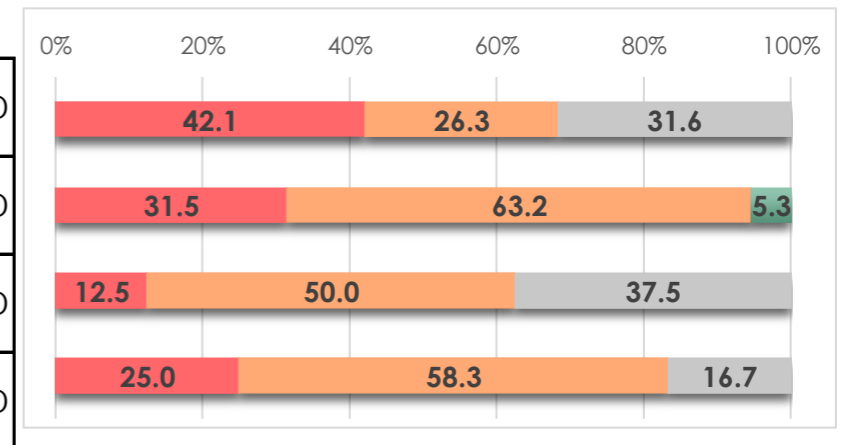
計画→実施→振り返りのサイクルの中で、自分に合った学び方（取組方）を身につけることが大事である。「家庭学習、宿題を与える」のではなく、学年が上がるにつれて「自分で選び、決定し、実行する」方法を見つけることができるような取組にしていく。「やりなさい」だけでは身につかない。学校だけではなく、家庭の協力が不可欠なので、今後も家庭への働きかけを継続していく。

児	9	7月	ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか。	68.4	26.3	5.3	0.0	0.0
		12月		68.4	21.1	10.5	0.0	0.0
児	10	7月	難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか。	68.4	26.3	5.3	0.0	0.0
		12月		63.2	36.8	0.0	0.0	0.0
保	4	7月	あなたのお子さんは、学ぶことが好きで、努力していますか。	30.8	46.2	23.1	0.0	0.0
		12月		15.4	61.3	23.1	0.0	0.0



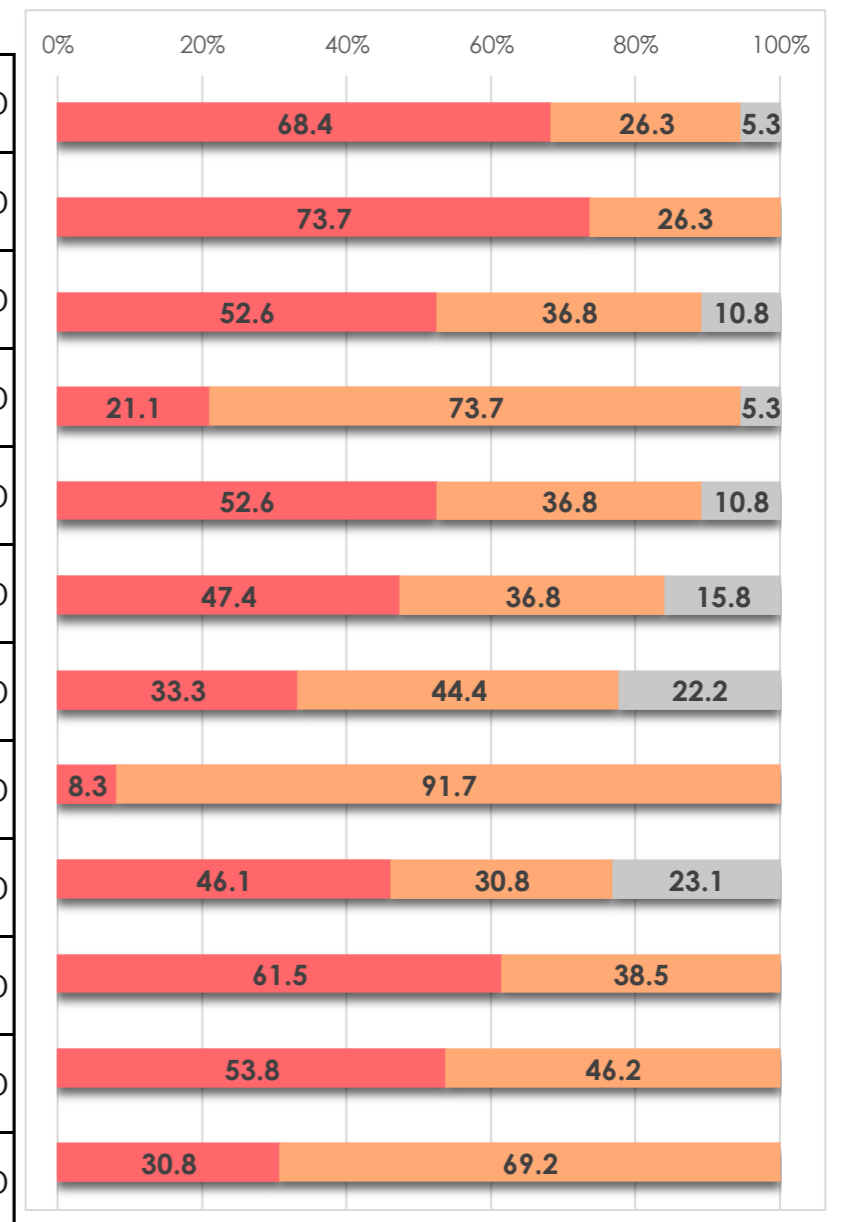
「まちがいは宝」という言葉が児童に浸透し挑戦する児童が増えている。反面、保護者の評価が下がっていることを考えると、学校側がより積極的に学びの姿を発信していく必要がある。家庭と共通認識を図りながら、成長を共に喜び合える関係づくりに努めていく。

児	11	7月	すすんで本を読んでいますか。	42.1	26.3	31.6	0.0	0.0
		12月		31.5	63.2	0.0	5.3	0.0
教	7	7月	児童が意欲的に読書に取り組めるよう、環境作りや機会作りの工夫を行って来ましたか。	12.5	50.0	37.5	0.0	27.0
		12月		25.0	58.3	16.7	0.0	0.0



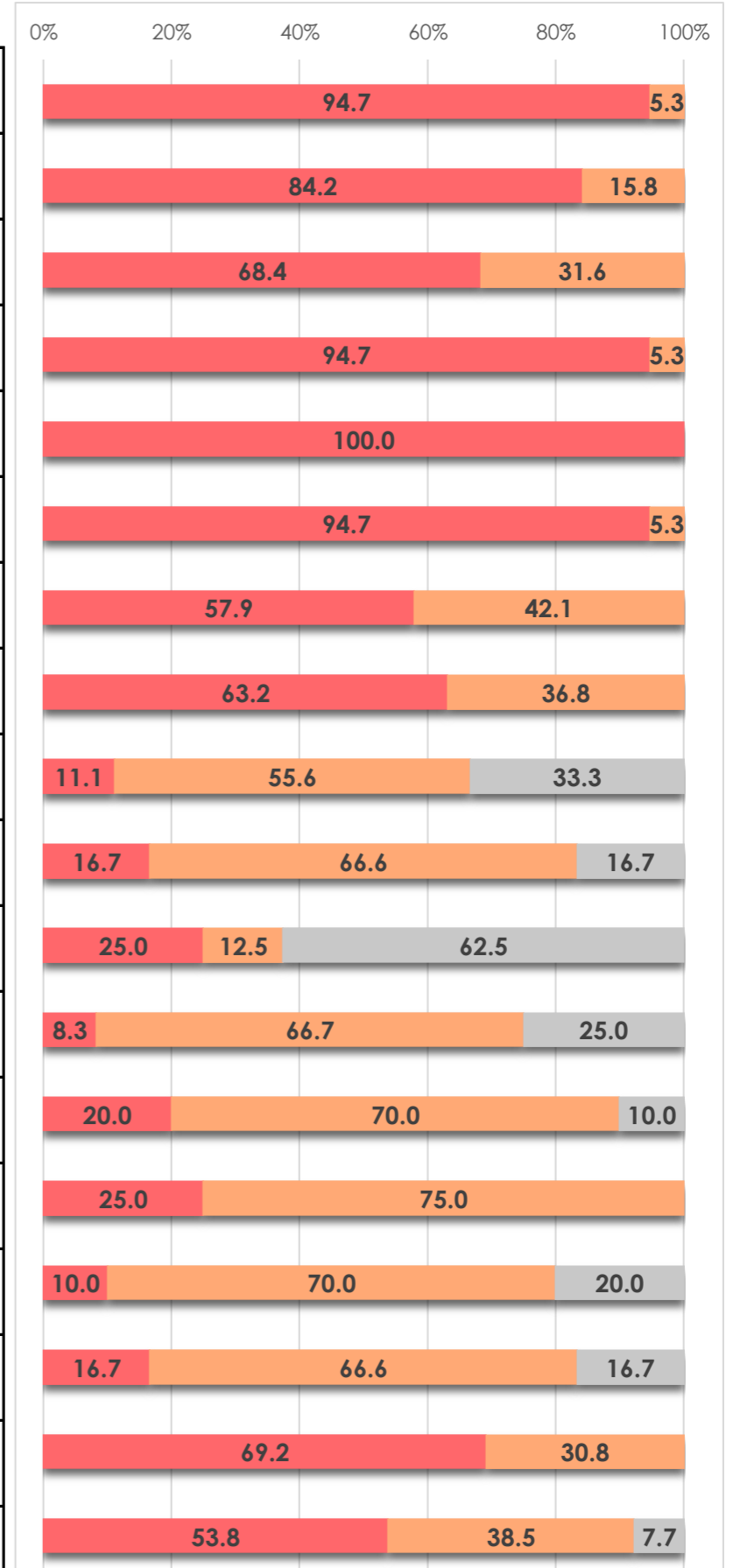
肯定的な評価が上がった部分については学校や家庭での取組の成果である。今後は、児童が自ら読書にじっくり親しめるような時間設定と発達年齢に応じた選書ができるような環境づくりも必要であるとする。

児	12	7月	(運動) 進んで運動したり、体を動かして遊んだり、体を鍛えていますか。	68.4	26.3	5.3	0.0	0.0
		12月		73.7	26.3	0.0	0.0	0.0
児	13	7月	(食育) 好き嫌いなく、バランスのよい食事を心がけていますか。	52.6	36.8	10.8	0.0	0.0
		12月		21.1	73.7	5.3	0.0	0.0
児	14	7月	(健康指導) 十分な睡眠を考えながら生活していますか。	52.6	36.8	10.8	0.0	0.0
		12月		47.4	36.8	15.8	0.0	0.0
教	9	7月	健康の三原則(運動・食事・休息)の意識を高める指導に努めてきましたか。	33.3	44.4	22.2	0.0	18.0
		12月		8.3	91.7	0.0	0.0	0.0
保	3	7月	あなたのお子さんは、進んで運動に親しんでいますか。	46.1	30.8	23.1	0.0	0.0
		12月		61.5	38.5	0.0	0.0	0.0
保	10	7月	【連携①】ご家庭では、「早寝早起き朝ごはん」などに努め、規則正しい生活を送っていますか。	53.8	46.2	0.0	0.0	0.0
		12月		30.8	69.2	0.0	0.0	0.0



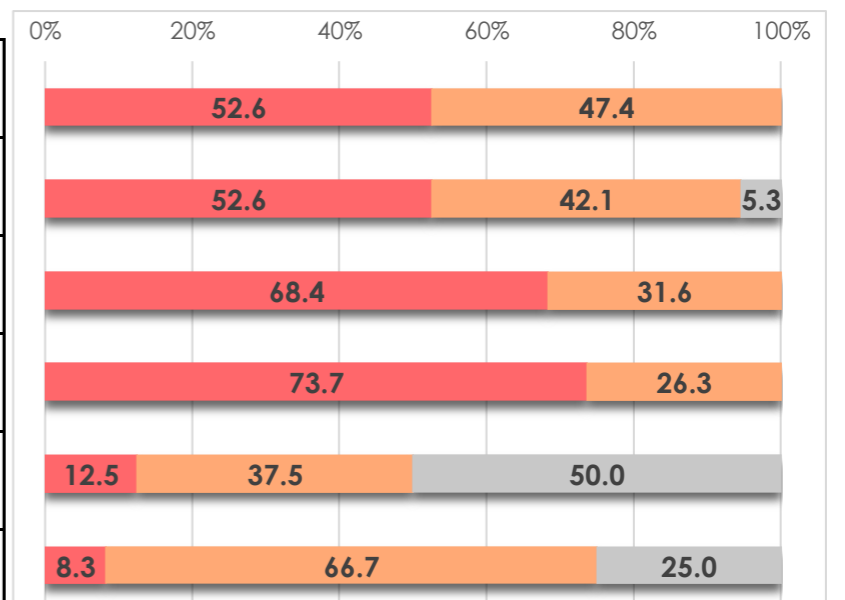
全校運動や栄養指導、日常的な健康観察等を行ったことで、健康に対する意識が高まっている。今後も学校と家庭がさらに連携を深め、健康三原則について日常的に意識できるようにしていく。

児	15	7月	国語の勉強は大切だと思いますか。	94.7	5.3	0.0	0.0	0.0
		12月		84.2	15.8	0.0	0.0	0.0
児	16	7月	国語の授業の内容は、よくわかりますか。	68.4	31.6	0.0	0.0	0.0
		12月		94.7	5.3	0.0	0.0	0.0
児	17	7月	算数の勉強は大切だと思いますか。	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		12月		94.7	5.3	0.0	0.0	0.0
児	18	7月	算数の授業の内容は、よくわかりますか。	57.9	42.1	0.0	0.0	0.0
		12月		63.2	36.8	0.0	0.0	0.0
教	15	7月	課題提示、振り返りの時間の確保など、学習過程の改善に取り組んできましたか。	11.1	55.6	33.3	0.0	18.0
		12月		16.7	66.6	16.7	0.0	0.0
教	16	7月	主体的・対話的で深い学びの視点から、学習過程の改善に取り組んできましたか。	25.0	12.5	62.5	0.0	27.0
		12月		8.3	66.7	25.0	0.0	0.0
教	8	7月	児童の意欲を高め、「できる」「わかる」を実感させる学習・生徒指導に努めてきましたか。	20.0	70.0	10.0	0.0	9.0
		12月		25.0	75.0	0.0	0.0	0.0
教	10	7月	児童個々の教育ニーズに応じた学習指導に努めてきましたか。	10.0	70.0	20.0	0.0	9.0
		12月		16.7	66.6	16.7	0.0	0.0
保	8	7月	【個別最適な学び】学校では、子ども理解に努め、子ども一人一人に応じた指導が行われていますか。	69.2	30.8	0.0	0.0	0.0
		12月		53.8	38.5	7.7	0.0	0.0



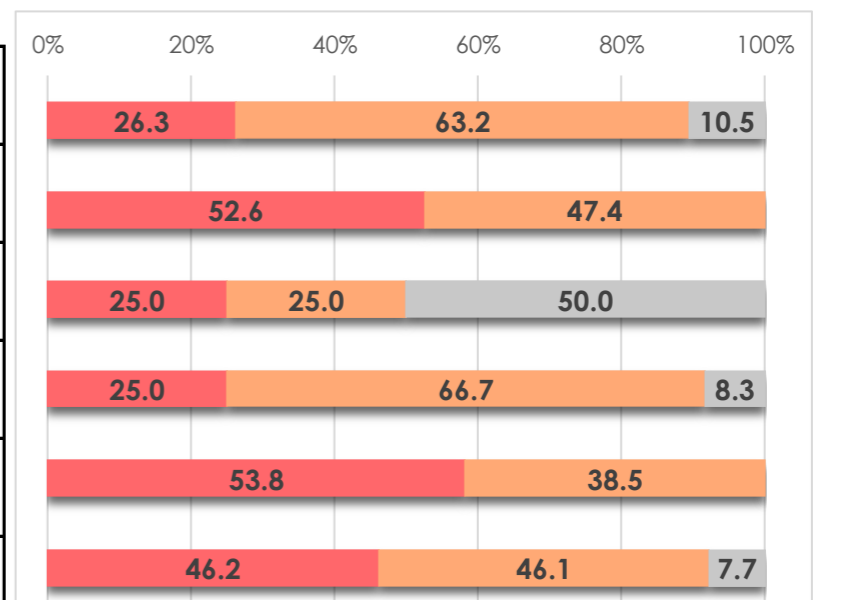
学習に対する意欲は高まってきており、今年度の研修の取組の成果が少しずつ表れてきている。今後も児童の意欲をさらに高めるような授業改革について研修を深め実践していくとともに、学校全体としての共通した取組を充実させていく。

児	19	7月	友達と話し合うとき、自分の考えを持つことができますか。	52.6	47.4	0.0	0.0	0.0
		12月		52.6	42.1	5.3	0.0	0.0
児	20	7月	友達と話し合うとき、進んで自分の考えを言ったり、友達の話最後まで聞いたりしていますか。	68.4	31.6	0.0	0.0	0.0
		12月		73.7	26.3	0.0	0.0	0.0
教	17	7月	積極的に自分の考えを言ったり、友達の話最後まで聞いたり、考えを広げる話し合い活動に努めてきたか。	12.5	37.5	50.0	0.0	27.0
		12月		8.3	66.7	25.0	0.0	0.0



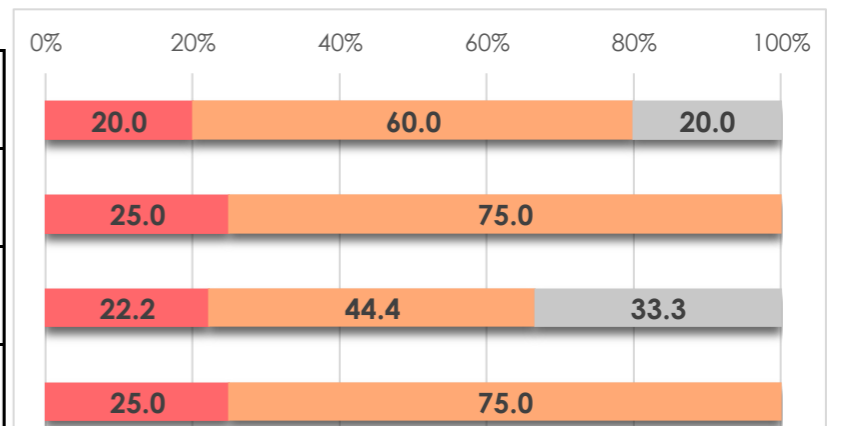
学習の中で自分の言いたいことを言って終わりになってしまう児童が多い。自分の考えを伝えるだけでなく、相手の話を聴き、自分なりの思いをもち、さらに良い考えに広げていけることが課題である。意見の相違を認め合い、間違いを発展的な視点につなげられるようにしていけるような授業づくりを進めていく。

児	21	7月	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることができますか。	26.3	63.2	10.5	0.0	0.0
		12月		52.6	47.4	0.0	0.0	0.0
教	14	7月	外部講師活用など、多彩で多様な開放型の授業を行ってきましたか。	25.0	25.0	50.0	0.0	27.0
		12月		25.0	66.7	8.3	0.0	0.0
保	7	7月	【地域・関係機関との連携】学校は、多彩で多様な人々の協力を得た開放型の授業が進められていますか。	53.8	38.5	0.0	0.0	7.7
		12月		46.2	46.1	7.7	0.0	0.0



外部講師の活用を積極的に行ってきたことで、専門性を生かした学習を進めることができた。今後も様々な分野で本物に触れる機会をできるだけ作っていく。

教	19	7月	児童の学習や生活の様子などについて積極的に発信し、家庭と連携した教育活動の推進に努めてきたか。	20.0	60.0	20.0	0.0	9.0
		12月		25.0	75.0	0.0	0.0	0.0
教	20	7月	児童の日常生活に関連付けた学習指導ができていますか。	22.2	44.4	33.3	0.0	18.0
		12月		25.0	75.0	0.0	0.0	0.0



保	5	7月	【見える化①】学校は、教育方針や教育活動について、積極的な情報発信に努めていますか。	23.1	76.9	0.0	0.0	0.0	
		12月		46.2	46.1	7.7	0.0	0.0	
保	6	7月	【見える化②】学校は、子どもの変容や頑張りについて積極的に情報発信していますか。	53.8	46.2	0.0	0.0	0.0	
		12月		76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	

写真だけでなく、動画なども活用した情報発信によって学校の様子をより分かりやすく伝えられるようになってきている。今後も教育活動を積極的に発信し、保護者の理解と協力を得ていきたい。

児	22	7月	自分から、進んで挨拶をしていますか。	84.2	10.5	5.3	0.0	0.0	
		12月		68.4	31.6	0.0	0.0	0.0	
教	11	7月	日常の児童の挨拶について、継続的な指導に努めてきましたか。	30.0	70.0	0.0	0.0	9.0	
		12月		33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	
保	13	7月	【継承発展①】お子さんは、挨拶の習慣が身に付いていますか。	38.5	46.2	15.4	0.0	0.0	
		12月		61.5	30.8	7.7	0.0	0.0	

進んで挨拶ができる児童が増えてきている。今後も挨拶をすることの良さや意味を理解し、「自分から進んで挨拶」が継続できるよう声をかけていく。教職員も進んで挨拶するように心がけ、学校内だけでなく学校外でもできるよう取り組んでいく。

児	23	7月	自分から、元気に返事をしていますか。	63.2	36.8	0.0	0.0	0.0	
		12月		63.2	31.6	5.3	0.0	0.0	
教	12	7月	日常の児童の返事について、継続的な指導に努めてきましたか。	20.0	80.0	0.0	0.0	9.0	
		12月		25.0	75.0	0.0	0.0	0.0	
保	14	7月	【継承発展②】お子さんは、元気に返事ができますか。	53.8	38.5	7.7	0.0	0.0	
		12月		46.2	46.1	7.7	0.0	0.0	

元気な返事は相手とのコミュニケーションには欠かせない要素である。返事をする大切さや意味を理解し、「気持ちのこもった返事」ができるよう取り組んでいく。

児	24	7月	ありがとうの言葉をしっかりと伝えていますか。	84.2	15.8	0.0	0.0	0.0	
		12月		89.5	10.5	0.0	0.0	0.0	
教	13	7月	相手への感謝の気持ちを伝えることの大切さについて継続的な指導を行ってきましたか。	30.0	70.0	0.0	0.0	9.0	
		12月		33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	
保	15	7月	【継承発展③】お子さんは、相手へ感謝の気持ちを伝えていますか。	46.2	46.2	7.6	0.0	0.0	
		12月		46.2	46.1	0.0	0.0	7.7	

ほとんどの児童がありがとうの言葉で気持ちをしっかりと伝えられている。これからも相手への感謝の気持ちを忘れずに「伝えたい」という思いをもって生活できるようにしていく。

教	18	7月	9年間の学びの連続性や小中一貫教育を意識した取組を行っていますか。	0.0	57.1	42.9	0.0	36.0	
		12月		8.3	58.4	33.3	0.0	0.0	
保	16	7月	【小中連携】小中・小中連携でどのような取組が行われているか知っていますか。	15.4	61.5	15.4	7.7	0.0	
		12月		23.1	53.8	23.1	0.0	0.0	

児童は、交流の機会をととても楽しみにしている。保護者にも小中・小中連携の取組が浸透してきている。今後も中学校区で共有されている育てたい子ども像をふまえ、9年間の学びの連続性を意識しながら小中・小中連携を図っていく。

教	21	7月	常日頃から、服務規律の保持・遵守を意識できていますか。	72.7	27.3	0.0	0.0	0.0	
		12月		66.7	25.0	8.3	0.0	0.0	

教	22	7月	長時間勤務縮減に心がけていますか。	54.5	27.3	9.1	0.0	9.1	
		12月		33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	

保	9	7月	【知・徳・体の育成】学校は、学力・道徳・体力のバランスのとれた教育活動が行われていると思いますか。	46.2	46.1	7.7	0.0	0.0	
		12月		53.8	38.5	7.7	0.0	0.0	

### ○保護者の自由記述から<学校への要望>

・長期休みの宿題ですが、時代の流れとしてしょうがないなとは思いますが、100%タブレットにはせず、少しだけプリントの宿題も残していただけるとありがたいです。

・護身術や保健の授業を早めに取り入れてもいいのかなと思います。自分の身は自分で守る大切さを学んでほしいです。

⇒**学校内で検討し、早急に対応できるようにしていきます。**

・自主学習に困っています

・学校から帰宅するとすぐ宿題をしている

⇒**宿題や自主学習については、学校評価の中でも課題となっている部分なので、今後も家庭と学校が協力しながら継続して取り組んでいけるようにしていきたいと思います。**

・本人の悩み事など相談にのってもらい、早急に対応していただき、とても助かりました。何でも相談できる環境、素敵だと思います。

・学級通信をほぼ毎日書いてくださり、学校でのようすがよくわかります。

・体調を崩して休んだ場合、プリント配布だけではなく、時にはリモートで授業をしていただけるなど、手厚い対応をしていただけているので、とてもありがたいなと思っています。学習発表会の器楽の演奏は、少ない人数ながらも毎年素晴らしいなと思っています。先生方の熱心な指導と子供達の頑張りの賜物だと思っています。来年以降も期待しています。

・支援学級ということもあり、ほぼ毎日の子どもの様子や支援方針を伝えてくださり、連携をとりやすく助かっています。

・いつも、児童に寄り添った、ご指導ありがとうございます。

⇒**今後も積極的な情報発信や一人ひとりに寄り添った指導に努めていきます。**

### ○児童の自由記述から<東土狩小学校の良いところ>

・良いところはみんな仲良く出来ているところ。

・東土狩のみんなは明るい、面白いところがよいところ

・色々な人が優しい。

・先生、みんなが元気な所が良い所

・全校が少ないから全校遊びができるし、全校の皆が仲の良い所

・全校児童が少ないからこそできることがたくさんある。地域の人達との関わる機会がたくさんある

・東土狩小学校は全校生徒が少ないから人前で話す機会や、生徒が多い学校ではできないことをここの東土狩小学校ではすることができるので、いいところはたくさんあると思います。

・東土狩小学校は全校生徒19名だけどすごく元気な生徒で毎日が楽しい。